

お話の記憶5

太郎くんはお父さんとお母さんと一緒に電車に乗ってお出かけです。おじいちゃとおばあちゃんの家に遊びにいきます。

駅でおじいちゃんとおばあちゃんのお土産を選びました。

まずは、二人が喜びそうな、食べ物を選ぼうということになりました。真っ赤な大きなイチゴが目に入り、おじいちゃも、おばあちゃんも喜んでくれそうなので買うことにしました。その後、二人とも甘いものが大好きなので羊羹を買いました。

それから、太郎くんは、おじいちゃとおばあちゃんに、お揃いのお箸も選びました。

太郎くんはリュックサックを背負っています。お父さんが「羊羹を太郎のリュックにしまってくれないか?」というので「いいよ。」というとお父さんは、「太郎は力持ちになつたな。」と褒めてくれたので太郎くんは嬉しくなりました。

おじいちゃとおばあちゃんの家は電車に乗って8つ目の駅で降りから、バスに乗っていきます。

電車に乗るとみんなで椅子に座れました。絵本を出して読もうとすると、お腹の大きな女の人が乗ってきました。きっと赤ちゃんがお腹の中にいるのだろうなと太郎くんは思いました。

すると、太郎くんのお父さんがサッと立って「こちらへ座ってください。」と言いました。

女の人は太郎くんのお父さんに頭を下げると椅子に座りました。

太郎くんは、お父さんがかっこいいなと思いました。僕も大きくなったら、お父さんのように席を譲ってみたいなと思いました。

問題

問題1 太郎くんはどれでしょう。太郎くんを選んで丸で囲みましょう。

問題2 おじいちゃと、おばあちゃんのお土産に買ったのものを 丸で囲みましょう。

問題3 おじいちゃとおばあちゃんお家は電車でいくつ目の駅でしたか？その数だけ丸を書きましょう。

問題4 太郎くんがリュックサックにしまったものはどれでしたか？選んで丸で囲みましょう。

問題5 太郎くんのお父さんが席を譲ってあげたのは、誰でしたか？選んで丸で囲みましょう。

問題6 お父さんはどうして席を譲ったのだと思いますか？お話ををしてみましょう。

お話の記憶 解答用紙5

問題1



問題2



問題3



問題4



問題5

